農園通信　５月

新年度が始まり、農園も新しい学生を受け入れる準備が整いました。２００余名の学生が畑で慣れない作業に汗を流します。

受け入れ準備をする４月にはヤグルマギクが咲き乱れます。栽培をしているというよりは雑草化している状況です。その様子は農園内に限らず、道端などでも見ることができます。観賞用として栽培され、種子が拡散したと思われます。ハーブ名はコーフラワーといい、薬用などにも利用されたようです。

ブルーベリー

夏になるとイラガと格闘しつつ学生が摘み取りをするブルーベリーが４月中旬、満開となりました。品種によって花形は少し異なります。花はドウダンツツジに類似しています。大学正門近くにドウダンツツジがあり、授業で写真を取りに来た学生に、そのことを話したら興味を持って撮影していました。

ドウダンツツジ

梅が実をつけました。昨年は不作年でしたが、今年は良いようです。収穫してシロップにして、学生に提供します。また、今年も麦茶用に大麦を栽培しています。穂が揃い、風にそよぐ姿はなかなか優美なものです。

また、蜜柑、柚子も花をつけています。柚子は昨年ほとんど実がつかなかったのですが今年は収穫が期待されます。